

5 初修教第 1 5 号
令和 5 年 1 2 月 2 7 日

各都道府県教育委員会
各指定都市教育委員会
学校におけるICT環境整備担当課長 殿

文部科学省初等中等教育局
修学支援・教材課長
武藤 久慶

「GIGAスクール構想の下での校務DX化チェックリスト」に基づ
く自己点検結果の報告について（通知）

教師は、学習指導や生徒指導に加えて、日々の児童生徒の情報管理や、保護者対応、学校外部との連絡調整、学校内での事務や会議など、多岐にわたる業務を担っています。教師が児童生徒と向き合うための時間を確保するためには、校務全般をデジタルによって効率化し、負担を軽減していくことが必要となっています。

文部科学省では、本年 3 月に「GIGAスクール構想の下での校務の情報化の在り方に関する専門家会議」の提言（※1）を取りまとめ、次世代の校務DXの方向性を示しました。ここでは、今後数年かけて校務系・学習系ネットワークの統合と次世代の校務支援システムの整備を行うこととともに、パブリッククラウド活用を前提としたGIGAスクール環境の積極的な活用により、教師や校内・校外の学校関係者、教育委員会職員の負担軽減・コミュニケーションの迅速化や活性化が可能であるとしています。

このことを踏まえ、文部科学省では、「GIGAスクール構想の下での校務DX化チェックリスト」（以下、本チェックリストという。）を作成し、これに基づく自己点検の結果及び学校向けヒアリングの結果をとりまとめました。文部科学省としての受け止めと今後の取組方針は別紙 1 の p. 12 のとおりですが、全体を総括すれば、校務DXの取組はまだ道半ばであり、改善の余地が大きく、設置者である教育委員会及び学校運営をつかさどる校長のリーダーシップの下、学校全体での改善を推進し、教育行政の各段階において効果的な支援を行っていく必要があると考えています。

このことを踏まえ、各都道府県教育委員会におかれては、所管の小中学校、域内の市区町村教育委員会（指定都市教育委員会を除き、学校組合を含

む。以下同じ。) に対して本通知を周知いただくとともに、特に市区町村教育委員会に対しては所管の学校の校長を通じて一人ひとりの教師にも周知し、取組を加速頂くよう、お願いいたします。また、指定都市教育委員会におかれては、所管の小中学校に対して本通知を周知するとともに、その校長を通じて一人ひとりの教師にも周知し、取組を加速頂くようお願いいたします。

なお、学校への周知に際しては、学校における働き方改革の観点から、例えば、他の案件とまとめて周知する、教育委員会主催の教員研修の場で配布する等、各教育委員会において必要に応じて適切に御判断いただきますよう、お願いいたします。

(※1) 「GIGAスクール構想の下での校務DXについて～教職員の働きやすさと教育活動の一層の高度化を目指して～」 (令和5年3月)

https://www.mext.go.jp/content/20230308-mxt_jogai01-000027984_001.pdf



記

1 GIGA環境・汎用クラウドツールの一層の活用

別紙1のとおり、学校・教育委員会の校務DXの取組には大きな差があることが明らかとなりました。本チェックリストの大部分の項目は標準的なGIGA環境(児童生徒1人1台端末、教員1人1台端末、クラウドツール)の徹底的な活用により達成が可能と考えています。今ある環境を積極的に活用し、教師や校内・校外の学校関係者、教育委員会職員の負担軽減・コミュニケーションの迅速化や活性化を図っていただくべく、各教育委員会におかれては別紙2、4及び域内の学校の回答を確認・分析いただき、国の支援も活用し、取組が進んでいない学校の課題把握及び伴走支援の徹底をお願いするとともに、別紙3、5を御確認の上、校務のデジタル化を促進する観点から教育委員会の取組の見直しをお願いします。

今後文部科学省としては3年程度を集中取組期間と位置づけ、手軽な改善方法を具体的に示した資料の提供、オンライン・オンデマンドでの学習機会の提供、全額国費によるアドバイザー派遣等を行い、学校現場の困り感に徹底的に寄り添った支援を一層拡充してまいります。 「全国の学校における働き方改革事例集(※2)」、「StuDX Style(※3)」でICTを活用した校務効率化等の好事例をまとめていますので、当面の間、こちらも御参照ください。

(※2) 全国の学校における働き方改革事例集(令和5年3月改訂版)

(主にp.4からp.11、p.158からp.263のほか、p.20からのPart2「実例で知る業務改善の具体的な方法」でもICT活用の取組事例を御紹介しています。)



https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/hatarakikata/mext_00008.html

(※3) StuDX Style

https://www.mext.go.jp/studxstyle/#anchor_teachers



2 教育委員会から学校への文書送付のデジタル化の徹底

自己点検結果からは大部分の教育委員会が学校への文書送付にクラウドを活用していない実態が明らかになりました。

また、児童生徒の就学に関し、大量の名簿情報が学校に紙で配布され、システムへの手入力を要していることが現場の過重な負担になっているとの声が多数寄せられています。汎用クラウドツールも活用し、教育委員会から学校への文書送付のデジタル化の徹底を図るとともに、特に名簿情報については令和6年4月の入学事務手続に向けて、手入力による学校の負担をできる限り軽減するようお願いいたします。

3 FAX・押印等の制度・慣行の見直し

自己点検結果からは大多数の学校が校務でFAXを使用している、保護者・外部とのやりとりで押印・署名が必要な書類があると回答しており、クラウド環境を活用した校務DXを大きく阻害していると考えています。

別紙1のp.9に具体的なFAXの送付先及び押印が必要とされている主な書類を取りまとめましたので、各教育委員会におかれては、FAXや押印等の制度・慣行の見直しを行うとともに、所管の学校やFAXでの送付・押印を求めている関係団体・事業者等に対して制度・慣行の見直しを図るよう強く働きかけをお願いします。

FAX・押印の見直しについては相手があることから、令和7年度末までの学校における押印・FAXの原則廃止に向けて、文部科学省としても関連団体・事業者等に対し慣行の見直しを丁寧に働きかけてまいります。

また、FAXの使用を減らしていくためにはクラウドツールが十全に活用出来る環境を整えるとともに、教職員1人1人へのメールアドレスを付与することが最低限必要と考えられます。今回の自己点検では78.1%の学校、66.7%の教育委員会が教職員に個人メールアドレスを付与していますが、メールアドレスを機械的に付与しただけで、実際に使えるような設定になっていない学校も相当数に上るとの指摘もありますので、該当する教育委員会・学校におかれては早急な見直しをお願いいたします。

4 教育情報セキュリティポリシーの策定

ロケーションフリーで校務系・学習系システムへ接続可能な環境を整備し、教職員一人一人の事情に合わせた柔軟かつ安全な働き方を可能とする

ためには、校務系・学習系システムをパブリッククラウドに移行することが必要です。また、システムをパブリッククラウド上で運用するために教育委員会及び学校に必要とされるセキュリティ対策は高度化し、重要度を増しています。学校教育の現場においては、地方公共団体の他の行政事務とは異なり、教職員や児童生徒が守るべき情報資産に触れることから、文部科学省としては、総務省と協議・合意の上で、自治体の情報セキュリティポリシーとは別に「教育情報セキュリティポリシー」を定めることを求めてきました。しかしながら、自治体のセキュリティポリシーとは別に、教育情報セキュリティポリシーを策定している教育委員会の割合は半分に満たない状況です。

教育情報セキュリティポリシーを定めていない自治体におかれては、教育委員会・学校の実態を踏まえ、学校の担当者、有識者等とも十分に議論を行い、速やかに教育情報セキュリティポリシーを策定いただくようお願いいたします。文部科学省においても、GIGAスクール運営支援センター事業において策定プロセスの委託などを支援するとともに、学校DX戦略アドバイザー（※4）による相談体制を構築しているため、随時活用ください。

（※4）学校DX戦略アドバイザー事業ポータルサイト

<https://advisor.mext.go.jp/>



5 自己点検結果の提出がなかった自治体・学校について

今回の自己点検の回答率は教育委員会で93.3%、学校で90.9%（令和5年12月14日までに入力されたデータを集計）でした。御多忙中にもかかわらず、働き方改革における意義を御理解頂き、自己点検を行っていただいたことに感謝いたします。その一方で、様々な事情の中で、今回の期日までに自己点検を行っていただけなかった6.7%の教育委員会、9.1%の学校におかれては、早急な点検・評価、結果の提出をお願いいたします。

〈添付資料〉

- 【別紙1】「GIGAスクール構想の下での校務DX化チェックリスト」学校・教育委員会の自己点検結果総括
- 【別紙2】「GIGAスクール構想の下での校務DX化チェックリスト（学校向け）」自治体別達成状況
- 【別紙3】「GIGAスクール構想の下での校務DX化チェックリスト（学校設置者向け）」自治体別達成状況
- 【別紙4】「GIGAスクール構想の下での校務DX化チェックリスト（学校向け）」自治体別回答
- 【別紙5】「GIGAスクール構想の下での校務DX化チェックリスト（学校設置者向け）」自治体別回答